

家電の省エネ診断の手順について

参加対象は豊中市内にお住まいの方で、店舗や事業所の機器は対象外です！
参加は同一の住まいにおいて、1年に1回限りです。
機器ごとに分けて提出することは可能ですが、「とよか」は1回しかもらえません。

(1) 家電の省エネ診断の参加申込みを行う

①家電の省エネ診断のチラシ裏面の申込書に必要事項を記入し、問合せ・申込み先へ提出
(提出方法：郵送・持参・E-mail・FAXのいずれか)

または、

②問合せ・申込み先（以下、「事務局」という）へ電話し、申込みの必要事項を伝える

問合せ・申込み先

特定非営利活動法人 とよなか市民環境会議アジェンダ 21
〒561-0881 豊中市中桜塚 1-24-20 環境交流センター内
TEL 06-6844-8611 FAX 06-6844-8668
E-mail jimukyoku@toyonaka-agenda21.jp

(2) 希望する方法により、事務局から診断に必要な用紙（記入シート）が届く

届く方法は申し込み時に選べます（郵送・E-mail・FAXなど）

参加者自身がWEBでダウンロードする方法も選べます。

(3) 希望した機器について、参加者自身で記入シートへ記入し、機器を写真で撮影する

記入シートや写真の方法は、3ページ以降の説明を参考にしてください。

記入シートは、希望する機器の部分のみを使ってください。

原則として1種類の機器につき1台のみです

ただし、2台以上の買い替え予定の場合は、機器ごとに記入・撮影してください

(4) 記入シートと、撮影した写真を事務局へ提出する

提出方法：郵送・持参・E-mailのいずれか（FAXは用紙のみ可、写真は不可）

ダウンロードなどにより記入シートが手元にある場合、先に(3)を実施し、
その後に(1)と(4)をまとめて提出することもできます

(5) 後日、診断結果や「とよか」が郵送にて申込みの住所へ届く

※届くもの：記入した用紙と写真をもとに作成された診断結果

電気・ガスの使用状況の比較用紙

エコポイントチケット「とよか」5枚（500円相当）

家電製品の買い替え報告書 …後日に使用（任意）

省エネ診断後アンケート用紙 …後日に使用（任意）

ここからは任意の取組みです（任意のため（6）～（8）は順不同）

（6-1）診断結果を参考に、診断した機器を買い替える

豊中市内の電気店・家電量販店での買い替えに限ります。

豊中市外の店舗・ホームセンター・インターネット購入などは対象外です。

診断していない機器や、追加購入は対象外です。

（6-2）事務局へ必要書類を提出する

提出期限：平成31年2月14日（木）

提出方法：郵送・持参・E-mail・FAXのいずれか

提出書類については、（5）で届く家電製品の買い替え報告書をご覧ください

（6-2）の提出を（1）や（4）と同時に行うことはできません

（6-3）後日、「とよか」が郵送にて申込みの住所へ届く

対象製品		1点あたりの 「とよか」配布枚数
テレビ エアコン 冷蔵庫	省エネルギー5つ星	30枚（3,000円相当）
	省エネルギー4つ星	20枚（2,000円相当）
	省エネルギー3つ星	16枚（1,600円相当）
	省エネルギー2つ星	10枚（1,000円相当）
	15年以上前の機器を買い替え	配布枚数×0.5倍を上乗せ
LEDシーリング（1世帯につき年3台まで）		10枚（1,000円相当）
LED電球（1世帯につき年5個まで）		4枚（400円相当）
真空断熱（真空まほうびん）方式の電気ポット		4枚（400円相当）

テレビ・エアコン・冷蔵庫に限り、15年以上の前の機器を買い替えた場合、もらえる「とよか」の枚数が1.5倍（0.5倍を上乗せ）になります。

（7-1）診断から2か月後に、省エネ診断後アンケート用紙を記入・提出する

提出期限：平成31年2月14日（木）

記入するタイミングや記入内容はアンケート用紙をご覧ください。

なお、買い替えを行った場合は、買い替えから2か月後となります。

（7-2）後日、「とよか」が郵送にて申込みの住所へ届く

エコポイントチケット「とよか」5枚（500円相当）が届きます。

（8）電気・ガスの消費量が多い方で、相談を希望する方は事務局へ連絡する

後日、豊中市に登録した省エネマイスターが家庭へ訪問します。

機器の使い方や暮らし方などを省エネマイスターに説明してください。

省エネマイスターから省エネのアドバイスを受けることができます。（1回限り）

（5）の電気・ガスの使用状況の比較用紙で、相談可能な方はその旨の記載があります
「とよか」の進呈はありません。詳しくは案内をご覧ください

記入シートの記入上の注意

家電の省エネ診断の参加は、同一の住まいにおいて、1年に1回限りです
原則として1種類の機器につき1台のみです
ただし、2台以上の買い替え予定の場合は、機器ごとにそれぞれ記入してください
2台以上記入の場合、記入シートは参加者でコピーしてください

●記入の方法

選択肢を選ぶ際は、選択肢そのものに○をつけてください（・に○をつけないでください）

【記入イメージ】

(5) エアコンを設置している部屋の広さはどのくらいですか

4畳半 ・ 6畳 ・ **8畳** ・ 10畳 ・ 12畳 ・ 15畳 ・ 18畳 ・ 20畳以上

●共通項目について

・診断する機器の種類・台数に関わらず、この項目は全員が記入してください

●エアコンについて

- ・「(3) 購入時には省エネ型を選びましたか」は、エアコンを購入する時に省エネ性能の高い製品（例えば、省エネラベルの星の数が多い製品など）を選んだ場合は「省エネ型」に○をつけてください。省エネ型を選んでいない場合や不明な場合は、「わからない」に○をつけてください。
- ・「(6) 設定している温度（暖房）」が例えば28度の場合、26度以上を選んでください。この場合、診断結果では26度として診断されます。「(8) 設定している温度（冷房）」も同様です。

●冷蔵庫について

- ・「(3) 購入時には省エネ型を選びましたか」は、冷蔵庫を購入する時に省エネ性能の高い製品（例えば、省エネラベルの星の数が多い製品など）を選んだ場合は「省エネ型」に○をつけてください。省エネ型を選んでいない場合や不明な場合は、「わからない」に○をつけてください。

●テレビについて

- ・「(3) テレビの種類を選んでください」について、液晶かプラズマの違いは、型番に記載されていることが多いです。型番の写真撮影の際に確認してみてください。型番を確認してもわからない場合は、「わからない」に○をつけてください。

●照明について

- ・「(2) 今回診断する照明はどのようなタイプですか」「(3) 今回診断する照明の形はどのようなタイプですか」について、どれを選んでよいか不明な場合は「わからない」を選んでください。事務局で写真をもとに確認し、必要に応じて参加者におたずねします。

- 「(5) 今回診断する照明を設置している部屋の広さはどのくらいですか」は、例えば、リビングの照明を診断する場合は、その部屋の照明の数などに関わらず、単純にリビング(部屋)の広さを選んでください。
- 「(6) 今回診断する照明が照らしている広さはどのくらいですか」は、例えば、リビングなどでいくつかの照明がある場合、診断する照明が照らしている範囲(明るさをカバーしている範囲)の部屋の広さを選んでください。一方で、例えば、6畳の部屋に照明器具が1つだけ設置されている場合は、「(5)」「(6)」ともに「6畳以下」を選んでください。

●電気ポットについて

- 「(2) 今回診断する電気ポットは電源を取って、保温や沸騰ができるものですか」について「はい」と選ぶことができるのが診断の対象です。電源のないポット(別で沸かして、保温するだけのもの)や保温機能のないポット(T-falのように沸かすだけのもの)は診断の対象外です。
- 「(4) 使用しているポットは魔法瓶で保温するタイプですか」は、電気で保温するタイプのうち、真空断熱(真空まほうびん)方式かどうかをたずねているものです。電源のないポット(魔法瓶)を示しているわけではありません。

写真撮影時の注意点

●エアコンの場合

エアコン（室内機）全体、型番の計2枚の写真を撮ってください

【写真のイメージ】



エアコン全体



型番

(ポイントなど)

- 型番の表示は、吹き出し口の下側についていることが多いです。
- 型番の写真では、メーカー名、機種名（品番）、製造年が見えるようにしてください。
- 天井に吹き出し口がはめ込まれたタイプ（天井カセット）の場合、室外機の撮影が必要になります。室外機について不明であれば、別途お知らせください。

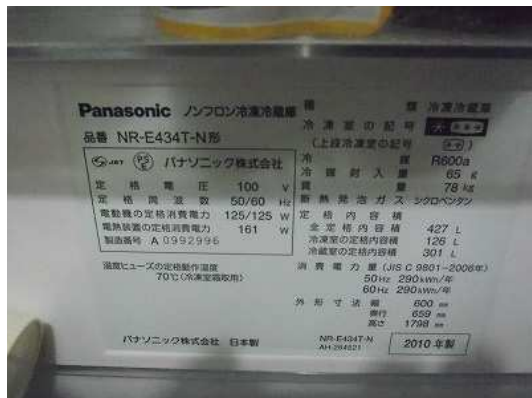
●冷蔵庫の場合

冷蔵庫全体、型番の計2枚の写真を撮ってください

【写真のイメージ】



冷蔵庫全体



型番

(ポイントなど)

- 全体の写真は、正面からが難しければ、斜めからなどがかまいません。写真の向き（縦・横）もどちらでもかまいません。
- 型番の表示は、扉の内側についていることが多いです。
- 型番の写真では、メーカー名、機種名（品番）、製造年が見えるようにしてください。

●テレビの場合

テレビ全体、型番の計 2 枚の写真を撮ってください

【写真のイメージ】



テレビ全体



型番

(ポイントなど)

- 型番の表示は、テレビの裏側についていることが多いです。ブラウン管テレビの場合、製造年などが横面についていることもあります。
- 型番の写真では、メーカー名、機種名（品番）、製造年が見えるようにしてください。

●電気ポットの場合

ポット全体、型番の計 2 枚の写真を撮ってください

【写真のイメージ】



ポット全体



型番

(ポイントなど)

- 型番は、裏面あたりの表示を撮影するか、上部か前面についていることが多い、メーカー名と機種名の写真のいずれかを撮影してください。
- 全体の写真でメーカー名・機種名が判別できる場合は、1 枚の写真でかまいません。

●照明の場合

照明器具全体について、1～2枚の写真をお願いします

照明を消した状態で、できれば管が見えた様子も撮ってください

【写真のイメージ（シーリングタイプ）】※天井に器具が取り付けられているタイプ



照明全体



カバーを外した状態

【写真のイメージ（吊り下げタイプ）】※天井に器具が吊り下がっているタイプ



照明全体（丸型の場合）



照明全体（電球型の場合）

【写真のイメージ（その他）】※シーリングタイプや吊り下げタイプ以外のすべて



照明全体（ダウンライト）



照明全体（天井に取り付け）

（ポイントなど）

- 吊り下げタイプやその他で、電球が見えていたら、1枚の写真でかまいません。
- 蛍光管や電球のアップの写真は不要ですが、管に記載の表示があれば、記入シートへ記入してください。